

口腔腫瘍の切除術を受けられる

様の計画表

平成26年10月22日改訂

外来(入院まで)		月日	手術前日	手術当日	1日目	2日目	3~4日目	5日目	外来
<p>入院前準備センター</p> <p>手術に際してリスクのない方</p> <p>手術に際してリスクのある方</p> <p>手術を受けるための検査</p> <p>手術を受けるための検査 + 他の診療科への受診</p> <p>検査結果の確認</p> <p>耳鼻咽喉科への受診は<b>不要です</b>。異常があればご連絡しますので再来下さい。他の診療科を受診していただきます。</p> <p>耳鼻科外来の再診があります。結果によってはさらに他の診療科を受診していただいたり、手術が延期または中止となる場合があります。</p> <p>麻酔科診察 全身麻酔について説明いたします。</p> <p>歯科診察(必要な方のみ) 術後、口腔内を清潔に保つため術前に歯科の診察を受けていただきます。</p> <p>入院日までお待ちください。 入院係から入院の連絡があります。</p> <p><b>入院の準備として下記の点に御注意下さい。</b></p> <p><b>【お薬】</b> 常用している薬は入院中も継続しますので、持参して下さい。</p> <p><b>【行動】</b> 指輪・つけ爪・マニキュア・ペディキュアは入院前にとっておいて下さい。</p>		入院							退院
検査					血液検査をします		退院おめでとうございます		退院後初の受診日 病理検査の結果をお話します。結果によっては追加の治療が必要になることがあります。
お薬	眠れない場合、眠り薬をお渡しします。	手術中と術後に化膿止めの点滴があります。	化膿止めと痛み止めの飲み薬があります。痛くて経口摂取が困難な場合は、鼻の管から注入することも可能です。	薬剤師は医師と情報共有して、薬物療法を安全に進めていきます。	痛いときは痛み止めの坐薬を使います。	診察後に点滴を抜きます。	きちんとのみましょう		創の治りが順調であれば退院です
治療・処置		8時までに手術用の衣服に着替えておいて下さい。(中は下着のみです。)	8階西病棟の診察室で毎日診察をします。						
行動	制限はありません。	朝、歯みがきと洗面をしましょう。男性はひげそりをしましょう。	制限はありません。	手術後は創のところに創被覆材が貼付されています。	手術後3時間はベッド上で安静にしてください。	創に問題がなければ、制限はありません。			
食事	手術前の飲食制限については、麻酔科医の指示に従って下さい。	術後3時間から飲水・内服は経口から出来ます(ジュースや牛乳はダメです)。翌朝からの経管栄養のために鼻から管が入ります。	鼻の管からの食事となります。水・お茶のみは経口摂取可です。				鼻の管が抜けると経口での食事となります。お粥から開始となります。必要に応じて栄養士と相談し食事形態を調整します。	退院後は、徐々に通常の食事に戻していてもらってかまいません。	
説明・指導	看護師より入院生活についてお話しします。主治医より手術説明をします。(家族の方もお越しください。)術後のお薬の飲み方について薬剤師から説明があります。麻酔科医の診察があります。	ご家族の方は手術予定時間の1時間前に来院して下さい。手術中は家族の方が貴重品の管理をしておいて下さい。	お薬の飲み方について説明をします。持参薬は必要時、内服してもらいます。						以後日常生活・就業に制限はありません

\*この用紙は入院時に必ず持参して下さい